

創刊号

1992/7

## 「愛の園」いよいよ着工

設立責任者 齊藤 信男

神様の御祝福のもと、主にある愛する方々の祈りの中で、平成4年5月8日「愛の園」の起工式が執り行われました。

神戸市及び近隣の諸教会の方々、また行政の方々が多数御出席下さり、盛大に行われ、感謝でございました。

前日から、嵐のような悪天候の予報で心配されましたが、「エリヤの祈りに答えたもうた神様、どうぞお守り下さい」と祈りつつその日を迎えましたが、本当に式が終わるまで神様は天候を支えて下さいました。

「愛の園」の建設計画は10年以上も前からのことでございまして、いよいよ具体的に計画が進められるようになりましてからも様々な問題が起こり、大変な困難なところも通されましたが、神様が必ず助けて下さり、事業を完成して下さいということを通り過ぎて確信が与えられた次第でございまして。

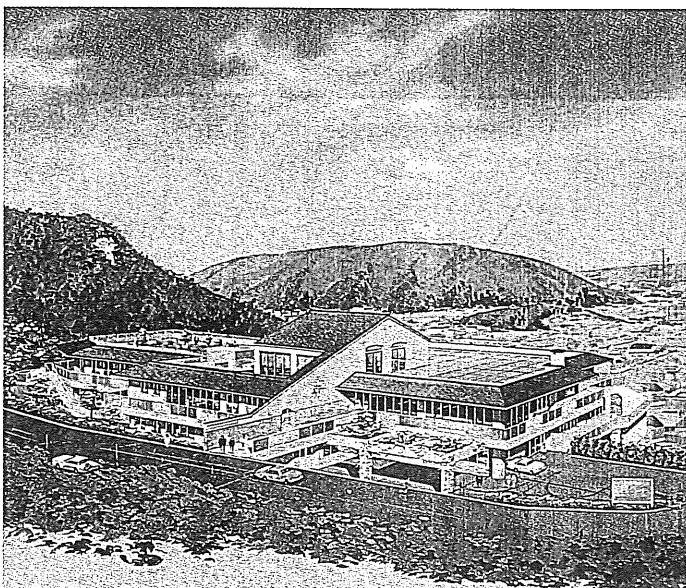
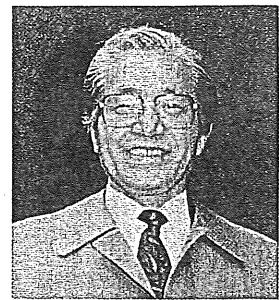
10年以上前に、私達夫婦に与えられました聖書のお言葉は「あなたがたのうちに働きかけて、その願いを起こさせ、かつ実現に至らせるのは神であって、それは神のよしとされるところだからである」(ピリピ2・13)でございました。

牧師として、多くの教会の抱えている高齢者問題を見聞きし、又民生委員の職務を通して地域社会の高齢者問題とのかかわりを持ち、使命として与えられたのが老人ホームとの取り組みでございました。

きょうまで本当に困難な道程でございましたが、今神様が最善をなして下さい確信に立っております。

毎日聖書のみことばが語られ、賛美の絶えない、喜びと平安につつまれた素晴らしいホームが速やかに実現しますよう、尚お祈りと御協力をお願い申し上げます。

尚、良き職員が与えられますようお祈り下さい。又ご紹介下されば幸いです。



北側から見た「愛の園」